

提 案 書 作 成 要 領

「投融資先等のマネロン等審査を実施するためのサービスの調達について」

株式会社ゆうちょ銀行
市場統括部

本調達においては、総合評価落札方式による委託先の適切な選定を目的とし、次に規定する要領に従って作成した提案書の提出を求めるものである。

したがって、提案書は、仕様書に定める要求要件について、応札者自身が満足する能力を有していることを証明する内容を求めるものであり、その内容について評価を実施するものとする。

なお、提案書の作成に当たっては、次の事項に留意すること。

- ・ 提案内容が簡潔に記載されていること。
- ・ 特段の専門的知識を要することなく提案内容を評価できるよう配慮すること。
- ・ 提案内容について、根拠又は参考となる資料を添付すること。

1 提案書の様式

- (1) 日本語で記載すること。
- (2) A4判縦の用紙に横書きとする。ただし、図表等を使用する場合は、必要に応じて適宜の方法で使い分けるものとする。その際、文字等が見づらくなならないように留意する。
- (3) 目次及びページ番号を付与すること。
- (4) 提案書は、7部提出すること。
- (5) ページ数は、総枚数200ページ以下（カタログ、パンフレット等を除く。）とする。

2 提案項目

提案書の記述項目は次のとおりとし、記述項目名称は提案書における各章の見出しとして使用すること。提案に当たっては、仕様書に定める要求要件をすべて満たす内容とし、総合評価基準の各項目の評価観点を踏まえ、具体的かつ明確に記述すること。

記述に当たっては、記述項目ごとに、仕様書該当項目との対応及び総合評価基準に定める要求要件に記述されている各評価観点との対応を記入すること。

(1) 必須要件（仕様書に定める要求要件）

仕様書に定めるすべての要件に対して満足する具体的な提案がなされていることを確認できるように仕様書の項番号に対比させた形式で記載すること。

(2) 必須以外の要件

次の項目について特に有益で具体的な提案がなされていること。

ア 相対評価項目

(1) 運用実績

- (2) 運用体制(要員)
- (3) システムの実現方式
- (4) システムの利用環境
- (5) リスク管理
- (6) セキュリティ対策
- (7) システムに収録された制裁リストの正確性、更新の即時性
- (8) システムの信頼性・可用性
- (9) 関係国等の制裁リストとの照合精度
- (10) 不芳情報の検索・照合精度
- (11) 条件の異なる照合パターンの適用
- (12) テストの実施
- (13) 照合結果のグループ共有
- (14) データの出力
- (15) 導入に向けたスケジュール
- (16) その他

3 提案書等に関する照会先

株式会社ゆうちょ銀行 市場部門 市場統括部

担当 奥田 一

TEL 03-3477-1932